



RI第2530地区 県北第1分区 2016-2017年度

福島南ロータリークラブ会報



RI会長 ジョンF.ジャーム テーマ「人類に奉仕するロータリー」

RI第2530地区ガバナー 佐久間 英一

福島南ロータリークラブ 会長 佐久間 功 幹事 横山 りつ子

目標「明るく、元気に広がる奉仕の輪」

平成29年

2月15日(水)

例会会場：福島サンパレス

第30回
例会

会員/74名 出席/51名 出席率/68.92%

メイクアップ/23名 修正/74名 修正率/100.0%

2016-2017年度 福島南ロータリークラブ会長

会長挨拶 佐久間 功 会長

皆さん今日は、初めに米山記念奨学会のお話をいたします。2017年4月採用の新規米山奨学生の面接選考が12月から1月末にかけて、全国34地区の各選考委員会によって行われました。指定校からの申込者1,358人のうち、586人が合格予定で、出身地域は、中国、ベトナム、韓国、台湾、モンゴル、マレーシアなどが多くなっているようです。2017年度の奨学生は、新規合格者と昨年度からの継続奨学生を合わせた780名(枠)となるそうです。引き続き皆様のご協力をお願いします。

本日の例会プログラムは報告事項で目白押しですが、杉妻小学校の生徒を代表して、2名の児童から、福島南ロータリー文庫の読書感想文を発表して頂きます。楽しみにしていますので後程よろしくお祈りします。後半のクラブフォーラムは、先週のフォーラムで頂きました皆様のご意見のまとめを紺野戦略計画委員長から発表があります。その後、日野皓正復興支援ライブ実行委員会の各委員長から説明会がありますので、本日の席割は、委員会別にさせていただきましたのでご理解頂きますようお願いいたします。例会の閉会点鐘は、1時30分に行いますが、委員会によっては延長もありますのでご理解ご協力をお願いします。



ロータリーの友読みどころ
クラブ広報・雑誌委員会 丹治 洋子 委員長

横3P RI会長メッセージ2月23日
ロータリー創立112年
縦4P 2016.3.16国際ロータリー第2570地区
地区大会、地区指導者育成セミナー講演
曹洞宗長徳寺住職酒井大岳先生の話
金子みすゞの詩より与えて生きる喜び



飯館村教材贈呈式参加報告
社会奉仕委員会 佐藤 朋也 委員長



クラブ家族旅行で熊本RCへの
義捐金及びバナー交換依頼

2月22日(水)のプログラム

- 12:30 1 開会点鐘
- 2 ロータリーソング「福島南RCの歌」
- 3 4つのテストの唱和
- 4 来訪者紹介と会長挨拶
- 5 スマイリングBOXの報告
- 6 米山奨学金授与
- 7 米山奨学生スピーチ
- 8 お食事をどうぞ
・幹事報告
- 9 家族親睦旅行参加報告
- 11 会員スピーチ
丹治 智幸会員
- 12 日野皓正復興ライブについて
- 13 各委員会報告
- 13:30 14 閉会点鐘

今後のプログラム

- 3月1日(水) 第32回例会
・会員スピーチ(小坂 和也 会員)
・会員スピーチ(熊田 治 会員)
・IMパネラー(県南分区)参加報告
鈴木 洋子 会員
- 3月8日(水) 第33回例会
・ロータリーの友読みどころ
・誕生祝い
・IMパネラー(東京RC)参加報告
高橋 勇雄 会員
・クラブ協議会
次年度委員会組織表発表
第10回理事会 PM1:40～
- 3月15日(水) 第34回例会
・米山奨学金授与
・あれこれなんでも相談会参加報告
・PETS参加報告
・ガバナー補佐訪問

地区情報・第一分区・関連情報

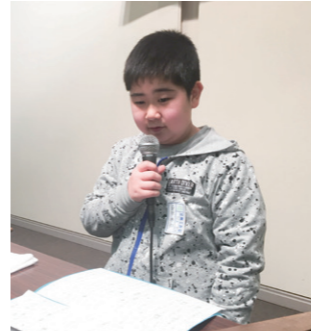
- 3月11日(土)
あれこれなんでも相談会
(福島中央RC・アオーゼ)
- 3月11・12日(土・日)
PETS会長エレクト研修セミナー(磐梯熱海)
- 3月18日(土)
地区職業奉仕セミナー(磐梯熱海)
- 3月25日(土)
県北第一・第二分区合同新会員
オリエンテーション(辰巳屋)
- 3月26日(日)
県北第一分区
親善ボーリング大会
(カラシマ・PM2:00～)
- 3月26日(日)
日野皓正復興ライブ(市公会堂)



県北第一分区 IM 参加報告 大野 順道 会員

国際ロータリー第2530地区 県北第一分区インターシティミーティングが、2月12日の日曜日、午後1時30分から、ザ・セレクトン福島において「地区の役割とクラブ運営」というテーマで、7クラブ135名の参加をみて行われました。ホストクラブ福島中央ロータリークラブ穴戸宏行会長の開会点鐘で始まり、平井義郎実行委員長の開会挨拶、穴戸宏行会長の歓迎のことは、佐久間英一ガバナーの挨拶、善方邦雄ガバナー補佐の挨拶と来賓・参加クラブの紹介が行われました。引き続き、阿久津肇バスターガバナーの講師で「地区の役割とクラブ運営」という演題で基調講演がありました。30の項目を挙げられ、それぞれについて説明して下さいました。休憩後グループ分けとKJ法による意見集約が行われました。

KJ法とは、文化人類学者、川喜田二郎東京工業大学名誉教授が、データをまとめるために考案した手法で、川喜田二郎のイニシャルだそうです。6枚の色紙に、全員がそれぞれの紙に1、地区とクラブの関係について、2、地区の組織について、3、地区の管理と運営について、4、地区賦課金と予算について、5、地区の規定について、6、地区委員会の役割とクラブへの反映について意見を書き、それぞれを集計いたしました。充実した内容のIMであったと思います。その中で、地区についてのことが、よく分からないという意見が多くありました。地区とクラブ、クラブと個人の情報の伝達が良くできていないという意見がありました。大橋廣治バスターガバナーの講評がありました、クラブの会員が一同に会するのは例会であり、分区の会員が一同に会するのはIMであり、地区の会員が一同に会するのは地区大会であり、世界の会員が一同に会するのは世界大会である。ぜひIMにも参加するようにということでした。その後、懇親会は和やかに行われました。以上ご報告いたします。



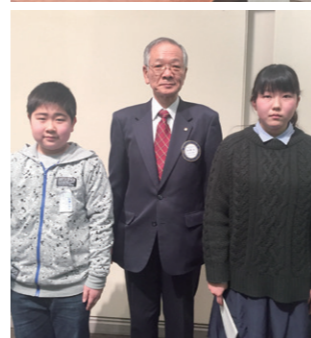
福島市立杉妻小学校児童「福島南ロータリー文庫」読書感想文発表

「君の名は。を読んで」 6年生 桑原 市弥さん

南ロータリークラブの皆さんからいただいたたくさんの中から、僕は、映画等で話題になっているのでこの本を選びました。小説を読んで感じたことは、二つあります。一つ目は、人が入れ替わってしまうことです。物語の中で、主人公の三葉と瀧が入れ変わってしまいます。もし、これを自分が体験したとしたら、どう思うことでしょうか。いつも通りに生活しているのに、ある日自分ではない人になってしまうのです。くらしの様子も変わったり、周りの景色も人々も知らないものばかりになったりしたら、ぼくならとても普通ではいられないと思います。



さらに、二つ目になりますが、入れかわっただけでなく、二人は力を合わせて、一つの町を救ってしまうのです。自分が他人になっただけでも大変なことなのに、他の人の事を思い町を救おうとするなんて、ぼくにはできないことなので、すごいなあ、と思いました。普通なら入れ替わるなんてことはありえませんが、もしぼくがそうになったら、二人のような行動ができるのか、自信がありません。自分のことだけでなく、たくさんの人が無くなってしまふ災害を、友人に伝え、町全体の人を説得して動かし、みんなの命を助けた二人の行動にすごく感激しました。こんな奇せきは現実にはおきないでしょうが、もしそうになったら、僕に何ができるのか考えさせられる本でした。今回、南ロータリークラブさんからたくさんの本をいただきました。本は、読むことで本当には経験できないことを、体験できることが素晴らしいと思います。これからも、たくさんの本を読んで、いろいろ体験していきたいです。たくさんのお礼をありがとうございました。



「戦国姫を読んで」 6年生 山中 花音さん

私は、戦国姫の風の巻を読みました。戦国姫に出てくる九人の姫の中で私は、大祝鶴姫のお話が、一番心に残っています。なぜかと言うと、他の姫達とは違い、よるいを着て男と一緒に戦ったからです。その頃の姫達は、政治の道具に使われ、政略結婚させられ、自分の意思を通すことはありませんでした。大祝鶴姫は大祝安用と妙林の間に産まれたお姫様です。鶴姫は兄安舎の影響で、四才の頃から武芸に励んでいます。そのため鶴姫は、女の子にも関わらず、水軍を指揮し、嵐の中で敵に立ち向かい、勝利をおさめました。その後鶴姫は、武芸を教わっていた安成と結婚することになりました。しかし戦が終わったあと、安成の船はもどってきませんでした。そして鶴姫は安成の仇を討つため全軍を指揮し、みごと勝利をおさめることができました。私は、女だからこれできない、あれは無理と決め付けず、何でも挑戦していきたい、と思いました。挑戦しつづければ、必ず出来るようになるはず。私は、中学校に行ったら、ソフトボール部に入りたいと思っています。ソフトボール部に入って時間をうまく使えるかなあ、部活と勉強の両立はできるかなあと不安になります。でもとにかく、やってみようと思います。私も鶴姫のように、心を強く持って、挑戦しつづけたしたいと思います。

戦略計画委員会

クラブフォーラム報告 紺野 仁昭 委員長



皆様こんにちは。先週行いましたクラブフォーラムについて、ご報告致します。RI規定審議会が「クラブ運営に大幅な柔軟性を認める決定をした」ということでありますが、これは、今までの規約が変更になったということではなく、いくつかの項目に関しては、各クラブで細則を修正することが可能になったということでもあります。そこで今回は三つの項目(1)出席要件について(2)例会頻度について(3)入会金について、皆様から貴重なご意見をいただきました。本日は一項目ずつ報告する予定でしたが、時間の関係上皆様から出された意見をまとめたものをお手元にお配りしましたので、あとでお読み下さいますようお願いいたします。三項目とも現状維持でよいという意見が多く出されたように見受けられました。南クラブとして活動をこのまま続けていきたいという「存続」というものが根底にあるように思いました。以上、簡単ではございますが、ご報告とさせていただきます。皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

事務局：〒960-8151 福島県福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室 TEL025-546-3793 FAX024-545-7878
HP：http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html MAIL：f-southrotary2530@inaka.ne.jp
例会会場：サンパレス福島 〒960-8101 福島県福島市上町 4-30 TEL024-523-3811(代) FAX024-523-0375